2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　株式会社　東北銀行　　上場取引所　東
コード番号　8349　ＵＲＬ　https://www.tohoku-bank.co.jp/
代表者　（役職名）取締役頭取　（氏名）佐藤　健志
問合せ先責任者　（役職名）経営企画部長　（氏名）橋場　大輔　ＴＥＬ　019-651-6161

半期報告書提出予定日　2026年11月25日　配当支払開始予定日　2026年12月10日
決算補足説明資料作成の有無：　有　特定取引勘定設置の有無　無
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績　（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	10,481	20.1	1,897	13.3	1,430	21.4
2026年３月期中間期	8,725	18.6	1,673	70.8	1,178	81.8

（注）包括利益　2027年３月期中間期　△911百万円　（－%）　2026年３月期中間期　1,609百万円　（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	148.01	92.96
2026年３月期中間期	123.42	69.47

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	1,016,826	32,344	3.2
2026年３月期	1,024,432	33,497	3.3

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　32,344百万円　2026年３月期　33,497百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「連結自己資本比率（国内基準）」については、【添付資料】Ｐ．16「2026年度中間決算説明資料　５．自己資本比率（国内基準）」に記載しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	25.00	－	25.00	50.00
2027年３月期	－	25.00			
2027年３月期（予想）			－	25.00	50.00

（注１）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

（注２）上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600	9.3	2,500	△0.9	1,600	△5.5	162.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	9,509,963株	2026年３月期	9,509,963株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	44,847株	2026年３月期	49,701株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	9,462,098株	2026年３月期中間期	9,455,669株

（個別業績の概要）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	9,611	21.8	1,844	12.1	1,396	20.2
2026年３月期中間期	7,888	20.0	1,645	93.2	1,162	70.7

	１株当たり中間純利益
	円 銭
2027年３月期中間期	144.41
2026年３月期中間期	121.70

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	1,012,416	31,153	3.1
2026年３月期	1,020,364	32,314	3.2

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　31,153百万円　2026年３月期　32,314百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「単体自己資本比率（国内基準）」については、【添付資料】Ｐ．16「2026年度中間決算説明資料　５．自己資本比率（国内基準）」に記載しております。

２．2027年３月期の個別業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,100	10.8	2,400	△1.4	1,600	△2.5	162.59

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１．本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第18条第２項に規定する事業を行う会社）に該当するため、中間会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳及び配当金総額は次のとおりであります。

第一種優先株式	年間配当金					配当金総額
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2026年３月期	―	2.875	―	2.875	5.75	23
2027年３月期	―	7.625				
2027年３月期（予想）			―	7.625	15.25	61

（注）直近に公表されている種類株式の配当予想からの修正の有無：　無

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 4
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… 6
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
３．中間財務諸表 …… 8
（１）中間貸借対照表 …… 8
（２）中間損益計算書 …… 9
（３）中間株主資本等変動計算書 …… 10
2026年度中間決算説明資料 …… 12

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息などの資金運用収益及び株式等売却益などのその他経常収益の増加などにより前中間連結会計期間比17億56百万円増収の104億81百万円となりました。経常費用は、預金利息などの資金調達費用及び国債等債券売却損などのその他業務費用の増加などにより同15億33百万円増加し85億84百万円となりました。

以上の結果、経常利益は同２億24百万円増益の18億97百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同２億52百万円増益の14億30百万円となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の財政状態につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は、個人預金及び公金預金の増加により、前連結会計年度末比144億65百万円増加し9,315億18百万円となりました。

貸出金は、個人向け貸出及び大企業向け貸出の増加により、前連結会計年度末比51億40百万円増加し7,175億51百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比71億46百万円減少し2,037億74百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年11月５日に2027年３月期第２四半期の業績予想の上方修正を公表いたしましたが、今後の金融市場及び経済情勢等の動向を考慮し、2026年５月12日に公表いたしました2027年３月期の連結業績予想に修正はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
現金預け金	68,251	60,798
金銭の信託	8,288	8,259
有価証券	210,920	203,774
貸出金	712,411	717,551
その他資産	9,346	9,935
有形固定資産	7,223	7,150
無形固定資産	605	584
退職給付に係る資産	1,945	1,964
繰延税金資産	5,796	6,935
支払承諾見返	3,888	4,108
貸倒引当金	△4,244	△4,238
資産の部合計	1,024,432	1,016,826
負債の部		
預金	917,053	931,343
譲渡性預金	―	174
債券貸借取引受入担保金	58,508	36,270
借用金	1,059	1,034
その他負債	9,623	10,770
退職給付に係る負債	5	5
偶発損失引当金	174	149
ポイント引当金	46	48
再評価に係る繰延税金負債	573	573
支払承諾	3,888	4,108
負債の部合計	990,934	984,481
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,998	11,999
利益剰余金	17,098	18,281
自己株式	△59	△53
株主資本合計	42,270	43,460
その他有価証券評価差額金	△10,169	△12,486
土地再評価差額金	1,158	1,158
退職給付に係る調整累計額	238	212
その他の包括利益累計額合計	△8,772	△11,115
純資産の部合計	33,497	32,344
負債及び純資産の部合計	1,024,432	1,016,826

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
経常収益	8,725	10,481
資金運用収益	6,042	7,132
（うち貸出金利息）	4,952	5,798
（うち有価証券利息配当金）	954	1,108
役務取引等収益	1,484	1,542
その他業務収益	816	972
その他経常収益	381	835
経常費用	7,051	8,584
資金調達費用	923	1,685
（うち預金利息）	790	1,429
役務取引等費用	382	407
その他業務費用	706	1,563
営業経費	4,619	4,684
その他経常費用	418	243
経常利益	1,673	1,897
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	3	2
固定資産処分損	3	2
税金等調整前中間純利益	1,670	1,894
法人税、住民税及び事業税	501	527
法人税等調整額	△9	△64
法人税等合計	492	463
中間純利益	1,178	1,430
親会社株主に帰属する中間純利益	1,178	1,430

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	1,178	1,430
その他の包括利益	431	△2,342
その他有価証券評価差額金	455	△2,316
退職給付に係る調整額	△24	△25
中間包括利益	1,609	△911
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,609	△911

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	11,998	15,890	△69	41,052
当中間期変動額					
剰余金の配当			△236		△236
親会社株主に帰属する中間純利益			1,178		1,178
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△1		10	9
利益剰余金から資本剰余金への振替		1	△1		－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	940	10	951
当中間期末残高	13,233	11,998	16,831	△58	42,004

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△6,946	1,158	110	△5,676	35,376
当中間期変動額					
剰余金の配当					△236
親会社株主に帰属する中間純利益					1,178
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					9
利益剰余金から資本剰余金への振替					－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	455	－	△24	431	431
当中間期変動額合計	455	－	△24	431	1,382
当中間期末残高	△6,490	1,158	86	△5,245	36,758

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	11,998	17,098	△59	42,270
当中間期変動額					
剰余金の配当			△248		△248
親会社株主に帰属する中間純利益			1,430		1,430
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		1		6	7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	1	1,182	5	1,189
当中間期末残高	13,233	11,999	18,281	△53	43,460

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△10,169	1,158	238	△8,772	33,497
当中間期変動額					
剰余金の配当					△248
親会社株主に帰属する中間純利益					1,430
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△2,316	－	△25	△2,342	△2,342
当中間期変動額合計	△2,316	－	△25	△2,342	△1,152
当中間期末残高	△12,486	1,158	212	△11,115	32,344

（４）中間連結財務表に関する注記事項

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

３．中間財務諸表

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 (2026年３月31日)	当中間会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
現金預け金	68,251	60,798
金銭の信託	8,288	8,259
有価証券	211,650	204,505
貸出金	716,064	721,162
その他資産	1,174	1,445
その他の資産	1,174	1,445
有形固定資産	7,108	7,025
無形固定資産	586	568
前払年金費用	1,598	1,654
繰延税金資産	5,877	7,004
支払承諾見返	3,888	4,108
貸倒引当金	△4,125	△4,116
資産の部合計	1,020,364	1,012,416
負債の部		
預金	917,212	931,470
譲渡性預金	―	174
債券貸借取引受入担保金	58,508	36,270
借用金	1,059	1,034
その他負債	6,625	7,473
未払法人税等	743	525
リース債務	23	25
資産除去債務	75	75
その他の負債	5,784	6,847
退職給付引当金	5	5
偶発損失引当金	174	149
再評価に係る繰延税金負債	573	573
支払承諾	3,888	4,108
負債の部合計	988,050	981,263
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,154	11,155
資本準備金	11,154	11,154
その他資本剰余金	―	1
利益剰余金	16,997	18,146
利益準備金	1,440	1,490
その他利益剰余金	15,556	16,655
繰越利益剰余金	15,556	16,655
自己株式	△59	△53
株主資本合計	41,325	42,481
その他有価証券評価差額金	△10,169	△12,486
土地再評価差額金	1,158	1,158
評価・換算差額等合計	△9,011	△11,328
純資産の部合計	32,314	31,153
負債及び純資産の部合計	1,020,364	1,012,416

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
経常収益	7,888	9,611
資金運用収益	6,060	7,154
（うち貸出金利息）	4,969	5,821
（うち有価証券利息配当金）	954	1,108
役務取引等収益	1,280	1,329
その他業務収益	164	291
その他経常収益	382	835
経常費用	6,242	7,767
資金調達費用	923	1,685
（うち預金利息）	790	1,429
役務取引等費用	373	398
その他業務費用	144	986
営業経費	4,412	4,460
その他経常費用	388	236
経常利益	1,645	1,844
特別利益	0	0
特別損失	3	2
税引前中間純利益	1,642	1,841
法人税、住民税及び事業税	483	508
法人税等調整額	△3	△63
法人税等合計	480	445
中間純利益	1,162	1,396

（３）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	13,233	11,154	－	11,154	1,343	14,497	15,841	△69	40,160
当中間期変動額									
剰余金の配当					47	△284	△236		△236
中間純利益						1,162	1,162		1,162
自己株式の取得								△0	△0
自己株式の処分			△1	△1				10	9
利益剰余金から資本剰余金への振替			1	1		△1	△1		－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									
当中間期変動額合計	－	－	－	－	47	877	924	10	934
当中間期末残高	13,233	11,154	－	11,154	1,391	15,374	16,765	△58	41,094

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△6,946	1,158	△5,787	34,372
当中間期変動額				
剰余金の配当				△236
中間純利益				1,162
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				9
利益剰余金から資本剰余金への振替				－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	455	－	455	455
当中間期変動額合計	455	－	455	1,390
当中間期末残高	△6,490	1,158	△5,331	35,762

当中間会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
						繰越利益剰余金			
当期首残高	13,233	11,154	―	11,154	1,440	15,556	16,997	△59	41,325
当中間期変動額									
剰余金の配当					49	△297	△248		△248
中間純利益						1,396	1,396		1,396
自己株式の取得								△0	△0
自己株式の処分			1	1				6	7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									
当中間期変動額合計	―	―	1	1	49	1,099	1,148	5	1,155
当中間期末残高	13,233	11,154	1	11,155	1,490	16,655	18,146	△53	42,481

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△10,169	1,158	△9,011	32,314
当中間期変動額				
剰余金の配当				△248
中間純利益				1,396
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				7
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△2,316	―	△2,316	△2,316
当中間期変動額合計	△2,316	―	△2,316	△1,161
当中間期末残高	△12,486	1,158	△11,328	31,153

2026年度　中間決算説明資料

【目次】

Ⅰ　2026年度中間決算の概況

１．損益状況	単体・連結 ……	13
２．業務純益	単体 ……	15
３．利鞘	単体 ……	15
４．有価証券関係損益	単体 ……	15
５．自己資本比率（国内基準）	単体・連結 ……	16
６．ＲＯＥ	単体 ……	16
７．ＯＨＲ	単体 ……	16

Ⅱ　貸出金等の状況

１．リスク管理債権の状況	単体・連結 ……	17
２．貸倒引当金の状況	単体・連結 ……	18
３．金融再生法開示債権	単体 ……	18
４．金融再生法開示債権の保全状況	単体 ……	18
５．業種別貸出状況等		
（１）業種別貸出金	単体 ……	20
（２）業種別不良債権額	単体 ……	20
（３）消費者ローン残高	単体 ……	21
（４）中小企業等貸出比率	単体 ……	21
６．預金等、貸出金の状況	単体 ……	21
７．有価証券の評価損益		
（１）有価証券の評価基準	単体・連結 ……	22
（２）評価損益	単体・連結 ……	22

2026年度　中間決算ハイライト …… 別添

東北銀行

Ⅰ　2026年度中間決算の概況

１．損益状況

【単体】　（単位：百万円）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
経常収益	9,611	1,723	7,888
業務粗利益	5,718	△ 353	6,071
（除く国債等債券損益）	6,397	347	6,050
国内業務粗利益	5,711	△ 349	6,060
（除く国債等債券損益）	6,390	352	6,038
資金利益	5,476	341	5,135
役務取引等利益	930	23	907
その他業務利益	△ 694	△ 711	17
①（うち国債等債券損益）	△ 678	△ 699	21
国際業務粗利益	6	△ 5	11
（除く国債等債券損益）	6	△ 5	11
資金利益	6	△ 3	9
役務取引等利益	－	△ 0	0
その他業務利益	－	△ 2	2
①（うち国債等債券損益）	－	－	－
経費（除く臨時処理分）	4,460	48	4,412
人件費	2,310	19	2,291
物件費	1,855	38	1,817
税金	293	△ 10	303
②業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	1,258	△ 401	1,659
コア業務純益（②－①）	1,937	300	1,637
（除く投資信託解約損益）	1,937	300	1,637
③一般貸倒引当金繰入額	4	0	4
業務純益	1,253	△ 401	1,654
うち国債等債券損益	△ 678	△ 699	21
臨時損益	604	605	△ 1
④不良債権処理額	81	△ 140	221
貸出金償却	－	△ 2	2
個別貸倒引当金繰入額	106	△ 101	207
延滞債権等売却損	－	－	－
偶発損失引当金繰入額	△ 25	△ 36	11
株式等関係損益	674	619	55
株式等売却益	685	565	120
株式等売却損	11	△ 53	64
株式等償却	－	－	－
⑤貸倒引当金戻入益	－	－	－
⑥償却債権取立益	23	16	7
金銭の信託運用損益	9	△ 135	144
その他臨時損益	△ 20	△ 31	11
経常利益	1,844	199	1,645
特別損益	△ 2	1	△ 3
固定資産処分損益	△ 2	1	△ 3
固定資産処分益	0	0	0
固定資産処分損	2	△ 1	3
減損損失	－	－	－
税引前中間純利益	1,841	199	1,642
法人税、住民税及び事業税	508	25	483
法人税等調整額	△ 63	△ 60	△ 3
法人税等合計	445	△ 35	480
中間純利益	1,396	234	1,162

与信関連費用（△は戻入益） （③＋④－⑤－⑥）	62	△ 156	218

（注）１．記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
２．コア業務純益（除く投資信託解約損益）は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞　　（単位：百万円）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
連結粗利益	6,004	△ 334	6,338
資金利益	5,460	334	5,126
役務取引等利益	1,135	34	1,101
その他業務利益	△ 591	△ 700	109
営業経費	4,684	65	4,619
貸倒償却引当費用	92	△ 160	252
貸出金償却	–	△ 2	2
個別貸倒引当金繰入額	112	△ 121	233
一般貸倒引当金繰入額	5	1	4
延滞債権等売却損	–	–	–
偶発損失引当金繰入額	△ 25	△ 36	11
株式等関係損益	674	619	55
貸倒引当金戻入益	–	–	–
償却債権取立益	23	16	7
その他	△ 13	△ 164	151
経常利益	1,897	224	1,673
特別損益	△ 2	1	△ 3
税金等調整前中間純利益	1,894	224	1,670
法人税、住民税及び事業税	527	26	501
法人税等調整額	△ 64	△ 55	△ 9
法人税等合計	463	△ 29	492
中間純利益	1,430	252	1,178
親会社株主に帰属する中間純利益	1,430	252	1,178

（注）１．記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

２．連結粗利益＝｛資金運用収益－（資金調達費用－金銭の信託運用見合費用）｝
＋（役務取引等収益－役務取引等費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

（参考）　　（単位：百万円）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
連結業務純益	1,314	△ 400	1,714

（注）連結業務純益＝連結粗利益－営業経費（除く臨時処理分）－一般貸倒引当金繰入額

（連結対象会社数）　　（単位：社）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
連結子会社数	2	–	2
持分法適用会社数	–	–	–

２．業務純益 【単体】

（単位：百万円）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
（１）業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	1,258	△ 401	1,659
職員一人当り（千円）	2,208	△ 623	2,831
（２）業務純益	1,253	△ 401	1,654
職員一人当り（千円）	2,199	△ 624	2,823

（注）職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

３．利 鞘 【単体】

①全 体

（単位：%）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
資金運用利回 （A）	1.41	0.21 ポイント	1.20
貸出金利回 （C）	1.63	0.21	1.42
有価証券利回	0.91	0.16	0.75
資金調達原価 （B）	1.24	0.16	1.08
預金債券等原価 （D）	1.26	0.16	1.10
預金等利回	0.30	0.14	0.16
経費率	0.95	0.02	0.93
預貸金利鞘 （C）－（D）	0.37	0.05	0.32
総資金利鞘 （A）－（B）	0.17	0.05	0.12

②国内部門

（単位：%）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
資金運用利回 （A）	1.41	0.21 ポイント	1.20
貸出金利回	1.63	0.21	1.42
有価証券利回	0.91	0.16	0.75
資金調達原価 （B）	1.24	0.17	1.07
預金等利回	0.30	0.14	0.16
総資金利鞘 （A）－（B）	0.17	0.04	0.13

４．有価証券関係損益【単体】

（単位：百万円）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
国債等債券損益（５勘定尻）	△ 678	△ 699	21
売 却 益	291	132	159
償 還 益	－	－	－
売 却 損	968	880	88
償 還 損	2	△ 46	48
償 却	－	－	－
株式等損益（３勘定尻）	674	619	55
売 却 益	685	565	120
売 却 損	11	△ 53	64
償 却	－	－	－

５．自己資本比率（国内基準）

【連結】　（単位：百万円）

	2026年9月末 [速報値]	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末 [実績]	2025年9月末 [実績]
（１）連結自己資本比率（２）/（３）	8.82 %	0.20 ポイント	△ 0.11 ポイント	8.62 %	8.93 %
（２）連結における自己資本の額	42,768	1,151	1,228	41,617	41,540
（３）リスク・アセットの額	484,827	2,581	19,949	482,246	464,878
（４）連結総所要自己資本額（３）×４%	19,393	104	798	19,289	18,595

【単体】　（単位：百万円）

	2026年9月末 [速報値]	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末 [実績]	2025年9月末 [実績]
（１）自己資本比率（２）/（３）	8.75 %	0.19 ポイント	△ 0.11 ポイント	8.56 %	8.86 %
（２）単体における自己資本の額	41,778	1,115	1,155	40,663	40,623
（３）リスク・アセットの額	477,242	2,360	19,172	474,882	458,070
（４）単体総所要自己資本額（３）×４%	19,089	94	767	18,995	18,322

６．ＲＯＥ【単体】　（単位：%）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	7.91	△ 1.52 ポイント	9.43
業務純益ベース	7.88	△ 1.53	9.41
中間純利益ベース	8.77	2.16	6.61

７．ＯＨＲ【単体】　（単位：%）

	2026年度中間期	2025年度中間期比	2025年度中間期
コア業務粗利益ベース	69.71	△ 3.22 ポイント	72.93
業務粗利益ベース	77.98	5.31	72.67

（注）コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益（５勘定尻）

Ⅱ　貸出金等の状況

１．リスク管理債権の状況

【単体】

（単位：百万円）

		2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,115	254	1,211	3,861	2,904
	危険債権	10,095	△ 654	△ 15	10,749	10,110
	要管理債権	862	△ 79	33	941	829
	三月以上延滞債権	128	△ 11	△ 155	139	283
	貸出条件緩和債権	733	△ 69	187	802	546
	小計	15,073	△ 479	1,229	15,552	13,844
	正常債権	710,882	5,921	4,342	704,961	706,540
	総与信残高	725,956	5,442	5,571	720,514	720,385

（単位：%）

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.56	0.03 ポイント	0.16 ポイント	0.53	0.40
	危険債権	1.39	△ 0.10	△ 0.01	1.49	1.40
	要管理債権	0.11	△ 0.02	0.00	0.13	0.11
	三月以上延滞債権	0.01	0.00	△ 0.02	0.01	0.03
	貸出条件緩和債権	0.10	△ 0.01	0.03	0.11	0.07
	小計	2.07	△ 0.08	0.15	2.15	1.92
	正常債権	97.92	0.08	△ 0.15	97.84	98.07
	総与信残高	100.00	－	－	100.00	100.00

【連結】

（単位：百万円）

		2026年9月末	2026年3月末比	2025年9月末比	2026年3月末	2025年9月末
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,154	257	1,213	3,897	2,941
	危険債権	10,112	△ 655	△ 17	10,767	10,129
	要管理債権	862	△ 79	33	941	829
	三月以上延滞債権	128	△ 11	△ 155	139	283
	貸出条件緩和債権	733	△ 69	187	802	546
	小計	15,129	△ 477	1,229	15,606	13,900
	正常債権	710,398	6,067	4,686	704,331	705,712
	総与信残高	725,527	5,590	5,915	719,937	719,612

（単位：%）

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.57	0.03 ポイント	0.17 ポイント	0.54	0.40
	危険債権	1.39	△ 0.10	△ 0.01	1.49	1.40
	要管理債権	0.11	△ 0.02	0.00	0.13	0.11
	三月以上延滞債権	0.01	0.00	△ 0.02	0.01	0.03
	貸出条件緩和債権	0.10	△ 0.01	0.03	0.11	0.07
	小計	2.08	△ 0.08	0.15	2.16	1.93
	正常債権	97.91	0.08	△ 0.15	97.83	98.06
	総与信残高	100.00	－	－	100.00	100.00

２．貸倒引当金の状況

【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月末			2026年3月末	2025年9月末
		2026年3月末比	2025年9月末比		
貸倒引当金	4,116	△ 9	1,143	4,125	2,973
一般貸倒引当金	1,091	5	28	1,086	1,063
個別貸倒引当金	3,024	△ 14	1,114	3,038	1,910

【連結】

（単位：百万円）

	2026年9月末			2026年3月末	2025年9月末
		2026年3月末比	2025年9月末比		
貸倒引当金	4,238	△ 6	1,142	4,244	3,096
一般貸倒引当金	1,113	5	27	1,108	1,086
個別貸倒引当金	3,124	△ 12	1,115	3,136	2,009

３．金融再生法開示債権

【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月末			2026年3月末	2025年9月末
		2026年3月末比	2025年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,115	254	1,211	3,861	2,904
危険債権	10,095	△ 654	△ 15	10,749	10,110
要管理債権	862	△ 79	33	941	829
小計（A）	15,073	△ 479	1,229	15,552	13,844
正常債権	710,882	5,921	4,342	704,961	706,540
合計（B）	725,956	5,442	5,571	720,514	720,385

（単位：%）

開示債権比率（A）／（B）	2.07	△ 0.08 ポイント	0.15 ポイント	2.15	1.92

４．金融再生法開示債権の保全状況（2026年９月末）

【単体】

（単位：百万円）

	貸出金等の残高（A）	保全額（B）			保全率（B）／（A）
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,115	4,115	1,848	2,266	100.00 %
危険債権	10,095	6,790	6,038	751	67.25 %
要管理債権	862	168	159	9	19.55 %
小計	15,073	11,074	8,047	3,027	73.46 %
正常債権	710,882				
合計	725,956				

（参考）自己査定分類債権、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係

【単体】

（単位：百万円）

自己査定分類債権　（対象：総与信）						金融再生法開示債権及びリスク管理債権（対象：総与信、但し要管理債権は貸出金）
分類債権 / 債務者区分		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	
破綻先 559		343	216	－ （10）	－ （289）	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 4,115 保全額 4,115 （保全率100.00%）
実質破綻先 3,555		2,752	803	－ （257）	－ （1,709）	
破綻懸念先 10,095		5,151	1,638	3,305 （751）		危険債権 10,095 保全額 6,790 （保全率 67.25%）
要注意先	要管理先 1,458	500	958			要管理債権 862 (三月以上延滞債権) 128 (貸出条件緩和債権) 733 保全額 168 （保全率 19.55%）
	要管理先以外の要注意先 79,471	34,169	45,302			小計 15,073 保全額 11,074 （保全率 73.46%）
正常先 630,814		630,814				正常債権 710,882
合計 725,956		673,732	48,918	3,305 （1,019）	－ （1,998）	合計 725,956

（注）１．自己査定分類債権における（ ）内は、分類額に対する引当金額であります。
２．総与信とは、貸出金、支払承諾見返、仮払金、未収利息の合計であります。

５．業種別貸出状況等

（１）業種別貸出金【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月末			2026年3月末	2025年9月末
		2026年3月末比	2025年9月末比		
国内店分（除く特別国際金融取引勘定分）	721,162	5,098	5,047	716,064	716,115
製造業	49,243	△ 2,007	4,449	51,250	44,794
農業、林業	8,886	760	41	8,126	8,845
漁業	1,646	14	243	1,632	1,403
鉱業、採石業、砂利採取業	320	△ 11	△ 105	331	425
建設業	48,489	△ 1,600	△ 303	50,089	48,792
電気・ガス・熱供給・水道業	35,726	1,913	2,796	33,813	32,930
情報通信業	1,912	92	△ 2	1,820	1,914
運輸業、郵便業	17,016	314	△ 199	16,702	17,215
卸売業、小売業	42,896	△ 737	△ 2,338	43,633	45,234
金融業、保険業	47,123	1,776	△ 2,218	45,347	49,341
不動産業、物品賃貸業	118,710	△ 2,155	△ 1,354	120,865	120,064
各種サービス業	83,226	△ 2,383	△ 5,811	85,609	89,037
地方公共団体	130,270	754	△ 5,837	129,516	136,107
その他	135,694	8,370	15,689	127,324	120,005

（２）業種別不良債権額【単体】

（単位：百万円）

	2026年9月末			2026年3月末	2025年9月末
		2026年3月末比	2025年9月末比		
国内店分（除く特別国際金融取引勘定分）	15,073	△ 479	1,229	15,552	13,844
製造業	1,954	1,172	849	782	1,105
農業、林業	1,145	△ 37	143	1,182	1,002
漁業	153	△ 2	△ 8	155	161
鉱業、採石業、砂利採取業	9	△ 1	△ 2	10	11
建設業	1,553	17	△ 365	1,536	1,918
電気・ガス・熱供給・水道業	－	－	－	－	－
情報通信業	350	△ 22	288	372	62
運輸業、郵便業	149	△ 112	△ 543	261	692
卸売業、小売業	2,501	212	△ 364	2,289	2,865
金融業、保険業	－	－	－	－	－
不動産業、物品賃貸業	662	△ 421	△ 438	1,083	1,100
各種サービス業	5,952	△ 1,223	1,784	7,175	4,168
地方公共団体	－	－	－	－	－
その他	640	△ 62	△ 117	702	757

（３）消費者ローン残高【単体】　（単位：百万円）

	2026年9月末			2026年3月末	2025年9月末
		2026年3月末比	2025年9月末比		
消費者ローン残高	124,187	8,238	15,028	115,949	109,159
住宅ローン残高	114,963	7,539	13,956	107,424	101,007
その他ローン残高	9,223	698	1,072	8,525	8,151

（４）中小企業等貸出比率【単体】　（単位：%）

	2026年9月末			2026年3月末	2025年9月末
		2026年3月末比	2025年9月末比		
中小企業等貸出比率	71.91	△ 0.71 ポイント	△ 0.10 ポイント	72.62	72.01

（注）中小企業等貸出比率＝（中小企業向け貸出＋個人向け貸出）／貸出金

６．預金等、貸出金の状況【単体】　（単位：百万円）

	2026年9月末			2026年3月末	2025年9月末
		2026年3月末比	2025年9月末比		
預金等　（末残）	931,645	14,433	405	917,212	931,240
（平残）	932,289	△ 4,209	△ 6,631	936,498	938,920
貸出金　（末残）	721,162	5,098	5,047	716,064	716,115
（平残）	711,770	5,065	15,079	706,705	696,691

（注）預金等＝預金＋譲渡性預金

７．有価証券の評価損益

（１）有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式	原価法

（２）評価損益

（単位：百万円）

【単体】	2026年9月末				2026年3月末			2025年9月末		
	評価損益	2025年9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 2,441	△ 1,157	－	2,441	△ 2,067	－	2,067	△ 1,284	－	1,284
債券	△ 2,438	△ 1,161	－	2,438	△ 2,061	－	2,061	△ 1,277	－	1,277
その他の証券	△ 3	4	－	3	△ 5	－	5	△ 7	－	7
その他有価証券	△ 18,305	△ 8,866	1,922	20,227	△ 14,883	2,371	17,255	△ 9,439	2,577	12,017
株式	1,289	30	1,306	17	1,099	1,139	39	1,259	1,297	38
債券	△ 18,330	△ 7,251	－	18,330	△ 16,088	－	16,088	△ 11,079	0	11,079
その他の証券	△ 1,263	△ 1,644	616	1,879	105	1,232	1,127	381	1,280	899
合　計	△ 20,747	△ 10,024	1,922	22,669	△ 16,951	2,371	19,323	△ 10,723	2,577	13,301
株式	1,289	30	1,306	17	1,099	1,139	39	1,259	1,297	38
債券	△ 20,769	△ 8,413	－	20,769	△ 18,149	－	18,149	△ 12,356	0	12,356
その他の証券	△ 1,266	△ 1,639	616	1,883	99	1,232	1,133	373	1,280	906

（注）１．「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

２．「その他有価証券」の評価については、（中間）期末日の時価に基づいております。

３．2026年９月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、△12,579百万円であります。

（単位：百万円）

【連結】	2026年9月末				2026年3月末			2025年9月末		
	評価損益	2025年9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 2,441	△ 1,157	－	2,441	△ 2,067	－	2,067	△ 1,284	－	1,284
債券	△ 2,438	△ 1,161	－	2,438	△ 2,061	－	2,061	△ 1,277	－	1,277
その他の証券	△ 3	4	－	3	△ 5	－	5	△ 7	－	7
その他有価証券	△ 18,305	△ 8,866	1,922	20,227	△ 14,883	2,371	17,255	△ 9,439	2,577	12,017
株式	1,289	30	1,306	17	1,099	1,139	39	1,259	1,297	38
債券	△ 18,330	△ 7,251	－	18,330	△ 16,088	－	16,088	△ 11,079	0	11,079
その他の証券	△ 1,263	△ 1,644	616	1,879	105	1,232	1,127	381	1,280	899
合　計	△ 20,747	△ 10,024	1,922	22,669	△ 16,951	2,371	19,323	△ 10,723	2,577	13,301
株式	1,289	30	1,306	17	1,099	1,139	39	1,259	1,297	38
債券	△ 20,769	△ 8,413	－	20,769	△ 18,149	－	18,149	△ 12,356	0	12,356
その他の証券	△ 1,266	△ 1,639	616	1,883	99	1,232	1,133	373	1,280	906

（注）１．「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

２．「その他有価証券」の評価については、（中間）期末日の時価に基づいております。

３．2026年９月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、△12,579百万円であります。

2026年度　中間決算ハイライト

東北銀行

Ⅰ．とうぎんVision ・・ 2

Ⅱ．第２次中期経営計画 ・・・ 3

Ⅲ．2026年度の中間決算概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

1．損益状況【単体】 ・・ 4

2．損益予想【単体】 ・・ 5

3．主要勘定の状況【単体】 ・・・ 6

4．預り資産の状況【単体】 ・・・ 9

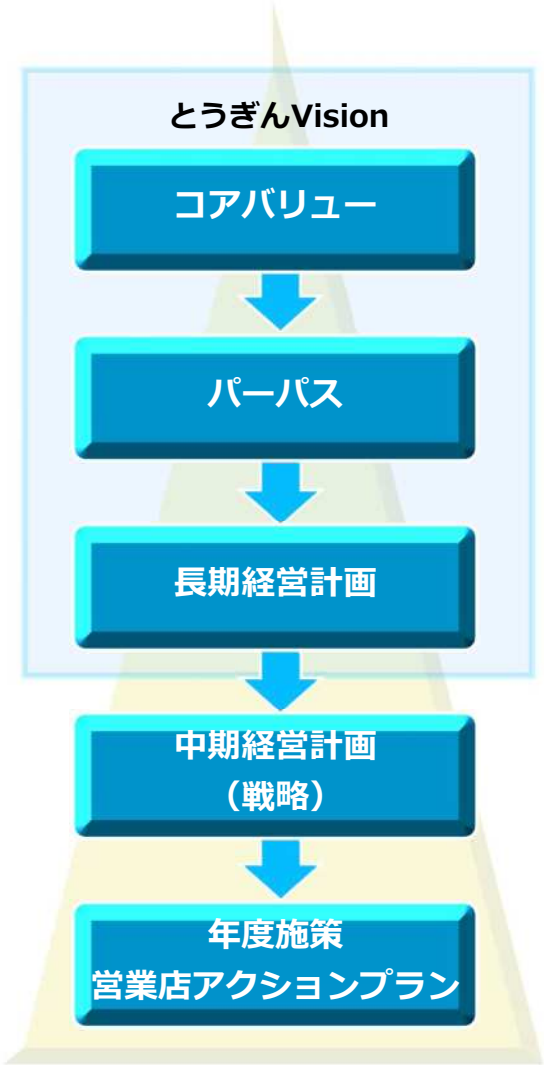
5．不良債権の状況【単体･連結】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

6．自己資本比率の状況【単体･連結】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11



Kiki & Lala リトルツインスターズはとうぎんのイメージキャラクターです。© 2026 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L670016

TOHOKU BANK



- コアバリューとパーパスは普遍であり、当行が進むべき『道しるべ』です。
- コアバリューとパーパスを追求するための計画が長期経営計画です。

コアバリュー（経営理念）

「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」

1950年（昭和25年11月1日）、東北銀行は、県民の要望に応える形で岩手県商工会議所連合会が中心となり、地元企業のための銀行として設立された戦後第一号の地方銀行です。

「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」という経営理念は普遍であり、私たちはこれからの未来も地域社会と共に在ります。

パーパス（存在意義）

「地域力の向上」

私たちは、地域金融機関として、地域のお客様と共に、この地でより良い未来を創っていきたいと考えています。

ここに住む一人一人が、ずっと住み続けたいと思える魅力ある地域にするためには、経済の活力が必要です。より良い地域を創っていけるよう、私たちは最大限の力を発揮して参ります。

長期経営計画

「2037年3月末までに公的資金返済、返済後の単体自己資本比率8.5%以上」

「コアバリュー」と「パーパス」を追求し、地域社会に貢献し続けるためには、自らも安定した経営基盤が必要となります。今後も地域と共栄していくために、私たち自身が健全性を維持し、地域の一員として成長して参ります。

TOHOKU BANK

テ　ー　マ	共感　共鳴　共創
期　　間	2025年4月1日～2028年3月31日



経営数値目標

指　　標	最終年度目標
当期純利益	20億円
お客さまサービス等利益※（本業利益）	20億円
自己資本比率	8.5%以上
総預金残高	1兆円
総貸出金残高	7,500億円

重点戦略

プロジェクトⅠ	地域の活性化支援
プロジェクトⅡ	脱炭素化支援と一次産業支援
プロジェクトⅢ	収益力の拡大
プロジェクトⅣ	組織力の強化

※お客さまサービス等利益＝「貸出金平均残高」×「預貸金利回較差」＋「役務取引等利益」－「営業経費」

TOHOKU BANK

１．損益状況【単体】

（単位：百万円）

	2027年３月期 中間期	2026年３月期 中間期比	2026年３月期 中間期
経常収益	9,611	1,723	7,888
業務粗利益	5,718	△ 353	6,071
資金利益	5,483	339	5,144
役務取引等利益	930	23	907
その他業務利益	△ 694	△ 713	19
①うち国債等債券損益	△ 678	△ 699	21
経費	4,460	48	4,412
人件費	2,310	19	2,291
物件費	1,855	38	1,817
税金	293	△ 10	303
②業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	1,258	△ 401	1,659
コア業務純益（②－①）	1,937	300	1,637
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	1,937	300	1,637
③一般貸倒引当金繰入額	4	0	4
業務純益	1,253	△ 401	1,654
臨時損益	604	605	△ 1
④うち不良債権処理額	81	△ 140	221
うち株式等関係損益	674	619	55
⑤うち貸倒引当金戻入益	－	－	－
⑥うち償却債権取立益	23	16	7
経常利益	1,844	199	1,645
特別損益	△ 2	1	△ 3
税引前中間純利益	1,841	199	1,642
法人税、住民税及び事業税	508	25	483
法人税等調整額	△ 63	△ 60	△ 3
法人税等合計	445	△ 35	480
中間純利益	1,396	234	1,162
お客さまサービス等利益	1,216	320	896
与信関連費用（③＋④－⑤－⑥）	62	△ 156	218

（注）コア業務純益（除く投資信託解約損益）は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

経常収益

貸出金利息及び株式等売却益の増加などにより、2026年３月期中間期比17億23百万円増収の96億11百万円となりました。

コア業務純益

資金利益及び役務取引等利益の増加などにより、同３億円増益の19億37百万円となりました。

経常利益

株式等関係損益の増加及び与信関連費用の減少などにより、同１億99百万円増益の18億44百万円となりました。

中間純利益

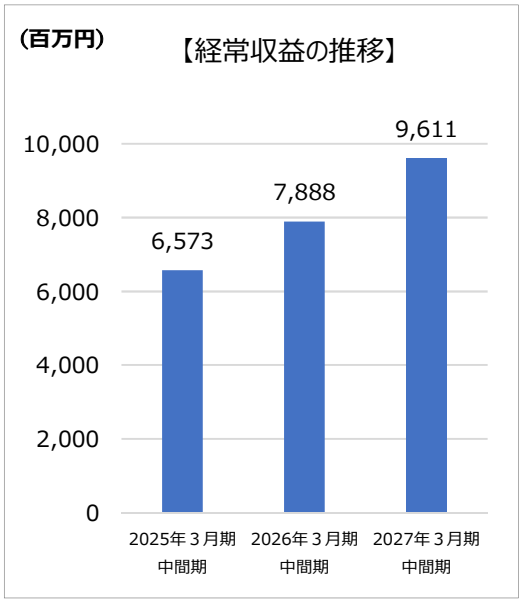
同２億34百万円増益の13億96百万円となりました。

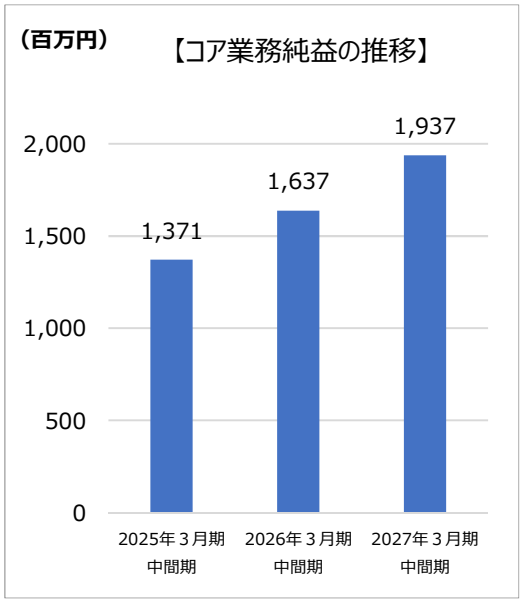
お客さまサービス等利益

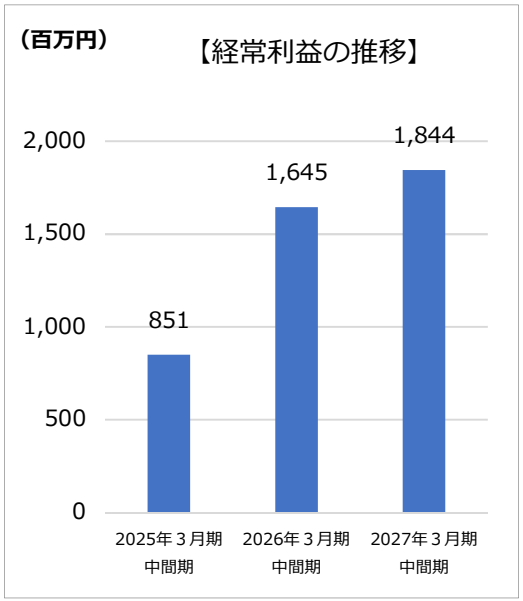
貸出金平残、預貸金利回り較差及び役務取引等利益の増加により、同３億20百万円増益の12億16百万円となりました。

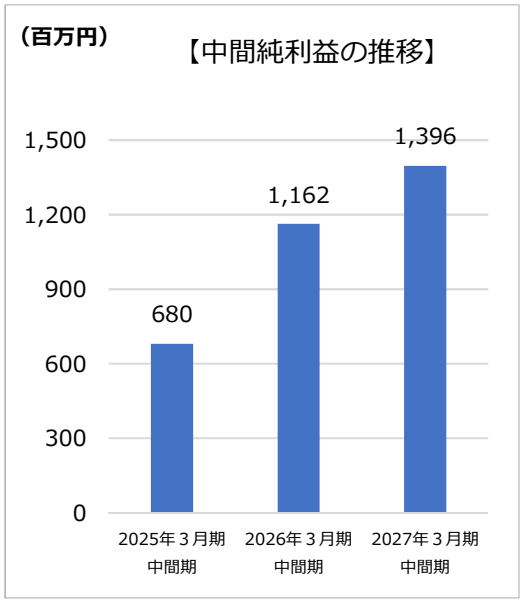
お客さまサービス等利益＝貸出金平残×預貸金利回り較差＋役務取引等利益－経費

【参考】









2. 損益予想【単体】

※『2. 損益予想【単体】』の内容には、一部、将来に対する予測が含まれており、その内容にはリスク、不確実性、仮定が含まれております。当行の実際の経営成績はここに記載されている将来に対する予測と大きく異なる可能性があります。

2027年３月期の業績予想は、2025年４月より『共感・共鳴・共創』をテーマにスタートした第２次中期経営計画に基づき、より一層の収益力強化に取り組むことで、経常収益181億円、経常利益24億円、当期純利益16億円を見込んでおります。

（単位：百万円）

	2027年３月期 中間期業績予想（※）	2027年３月期 中間期実績	2027年３月期 業績予想
経常収益	9,610	9,611	18,100
経常利益	1,840	1,844	2,400
当期（中間）純利益	1,390	1,396	1,600

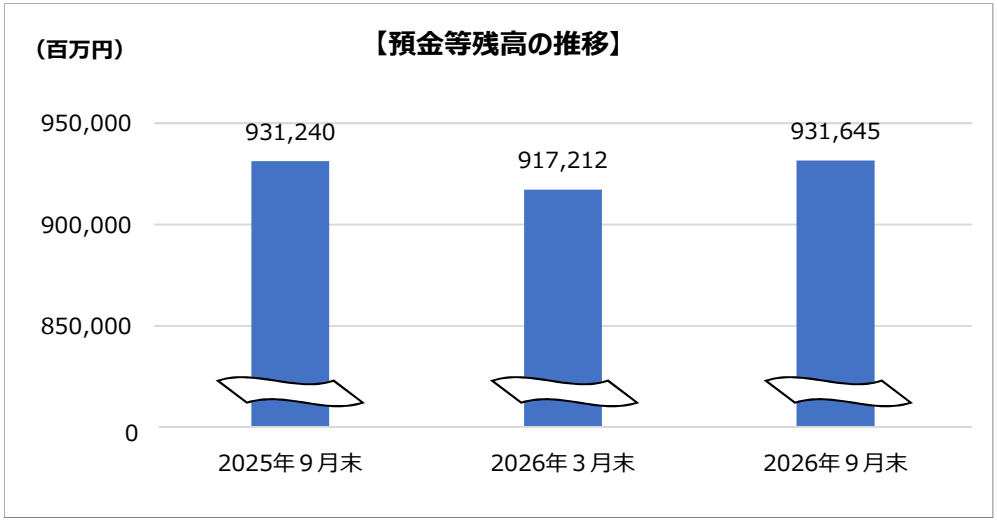


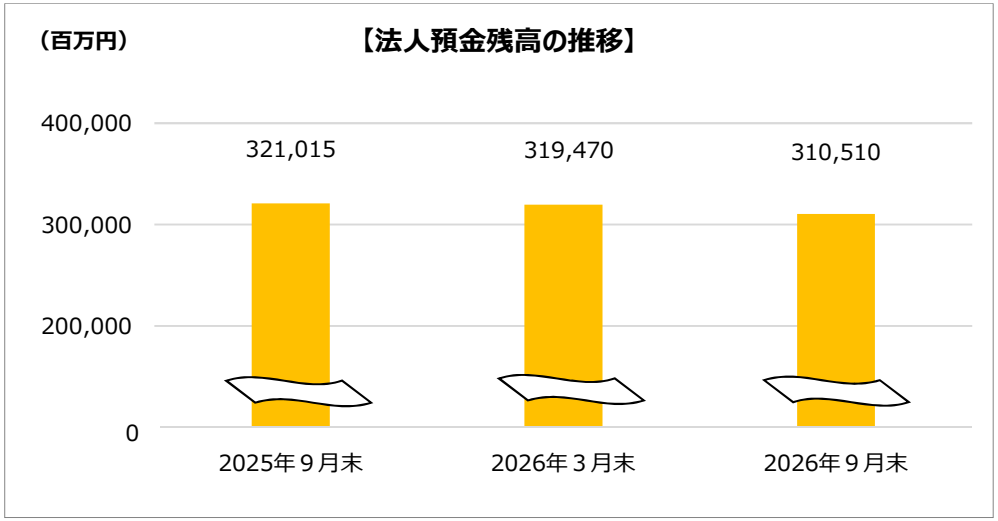
※2026年11月５日に公表いたしました上方修正後の中間期業績予想でございます。

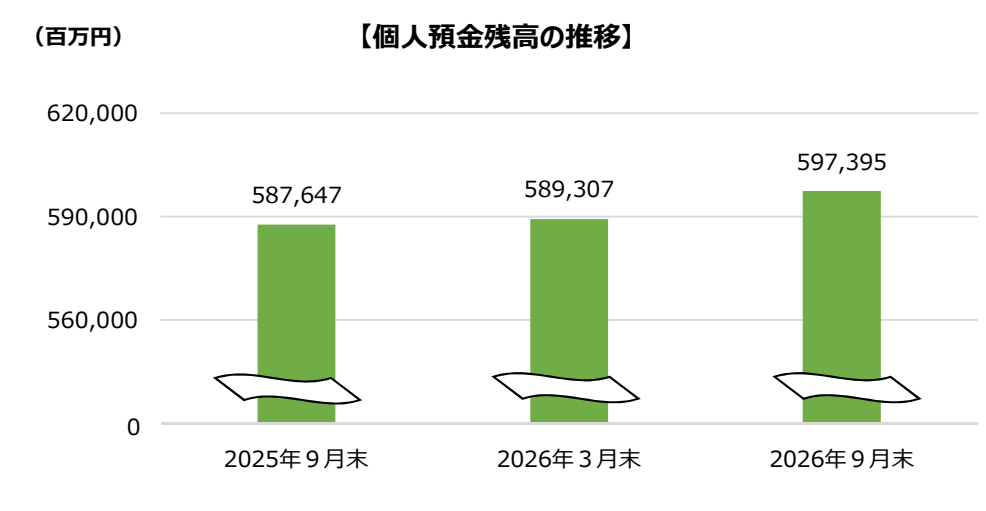
３．主要勘定の状況【単体】

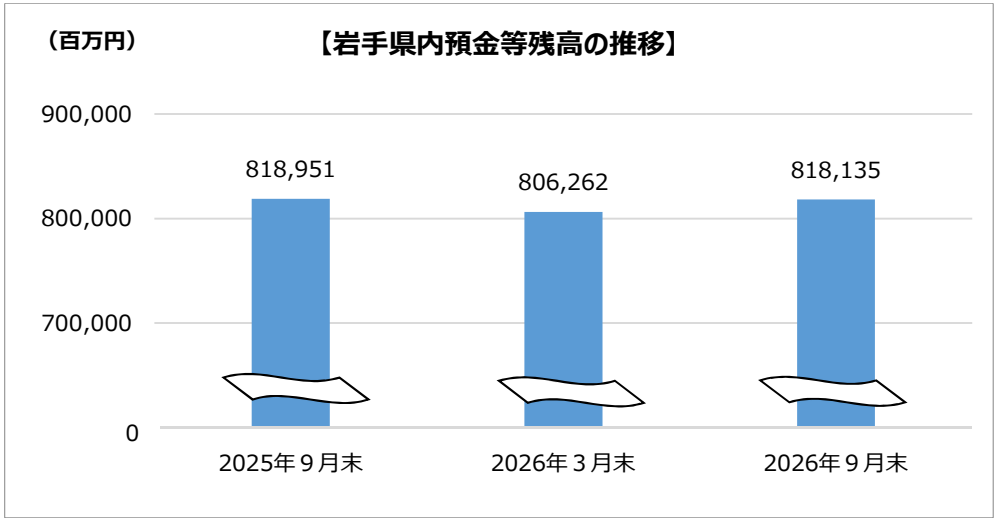
(1)預金等の状況

預金等残高（譲渡性預金を含む）は、個人預金などの増加により、2025年９月末比４億５百万円増加し9,316億45百万円となりました。



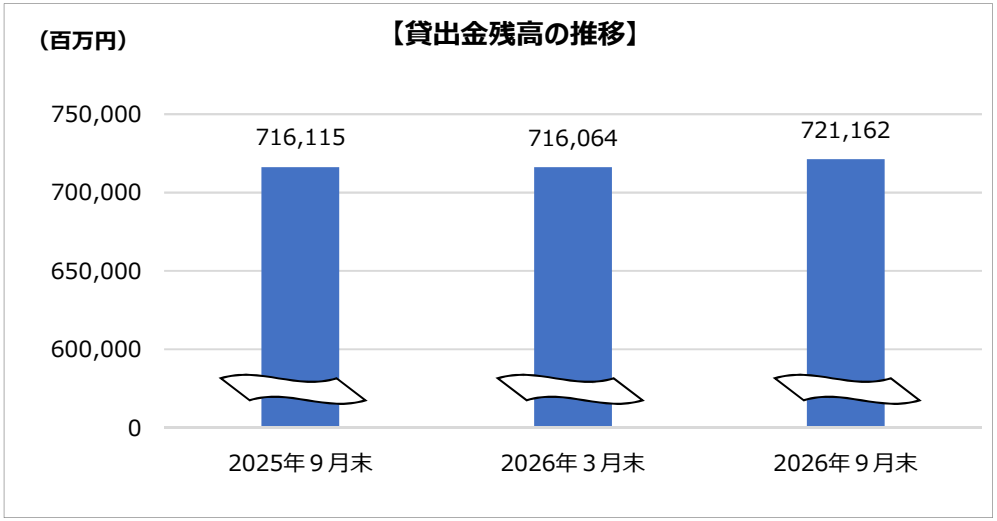


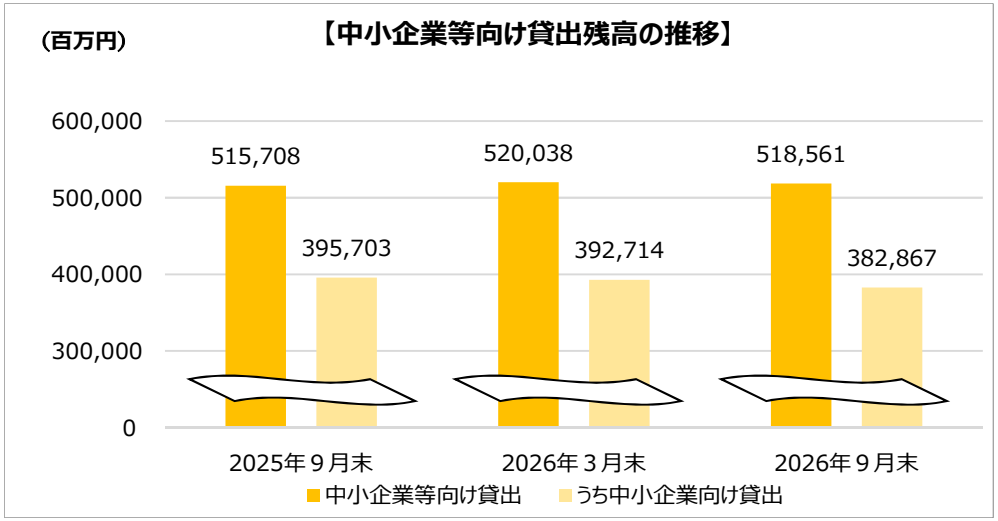


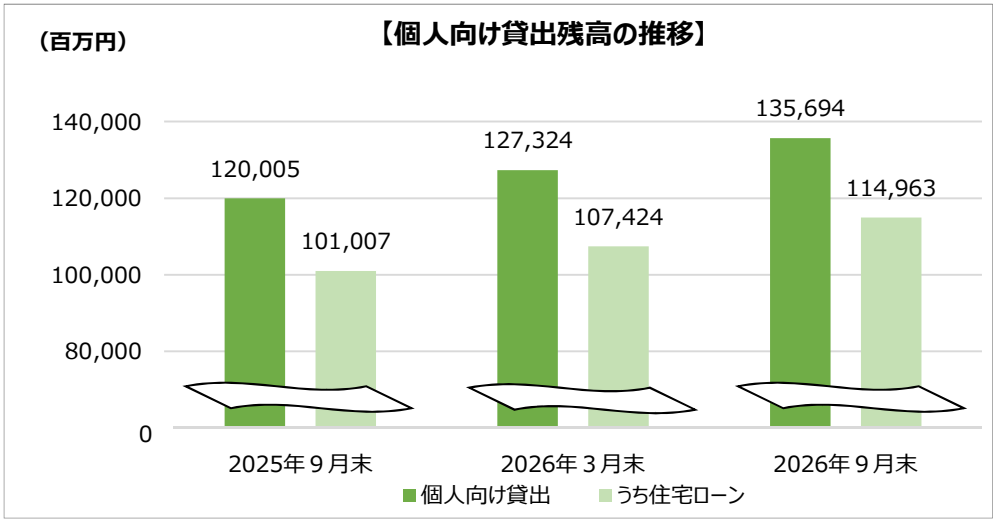


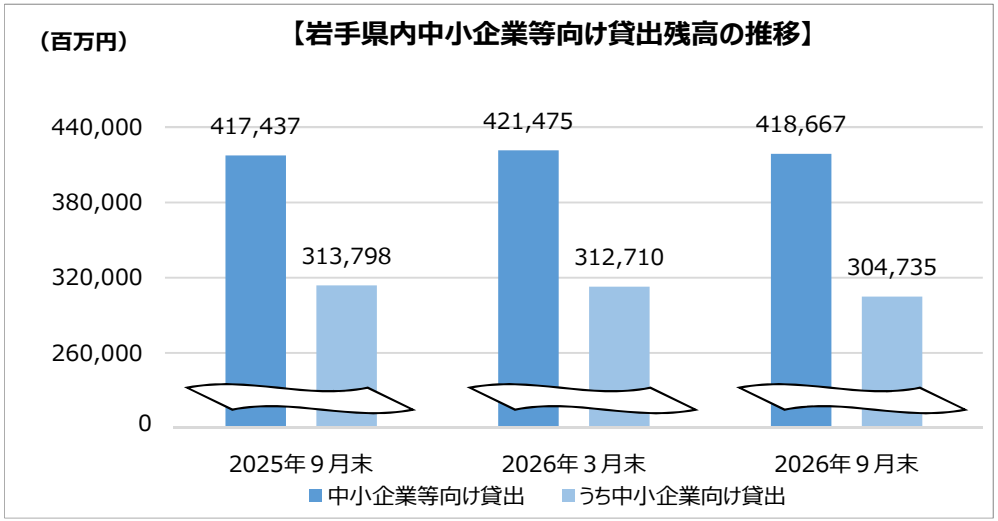
(2)貸出金の状況

貸出金残高は、個人向け貸出の増加などにより、2025年９月末比50億47百万円増加し7,211億62百万円となりました。





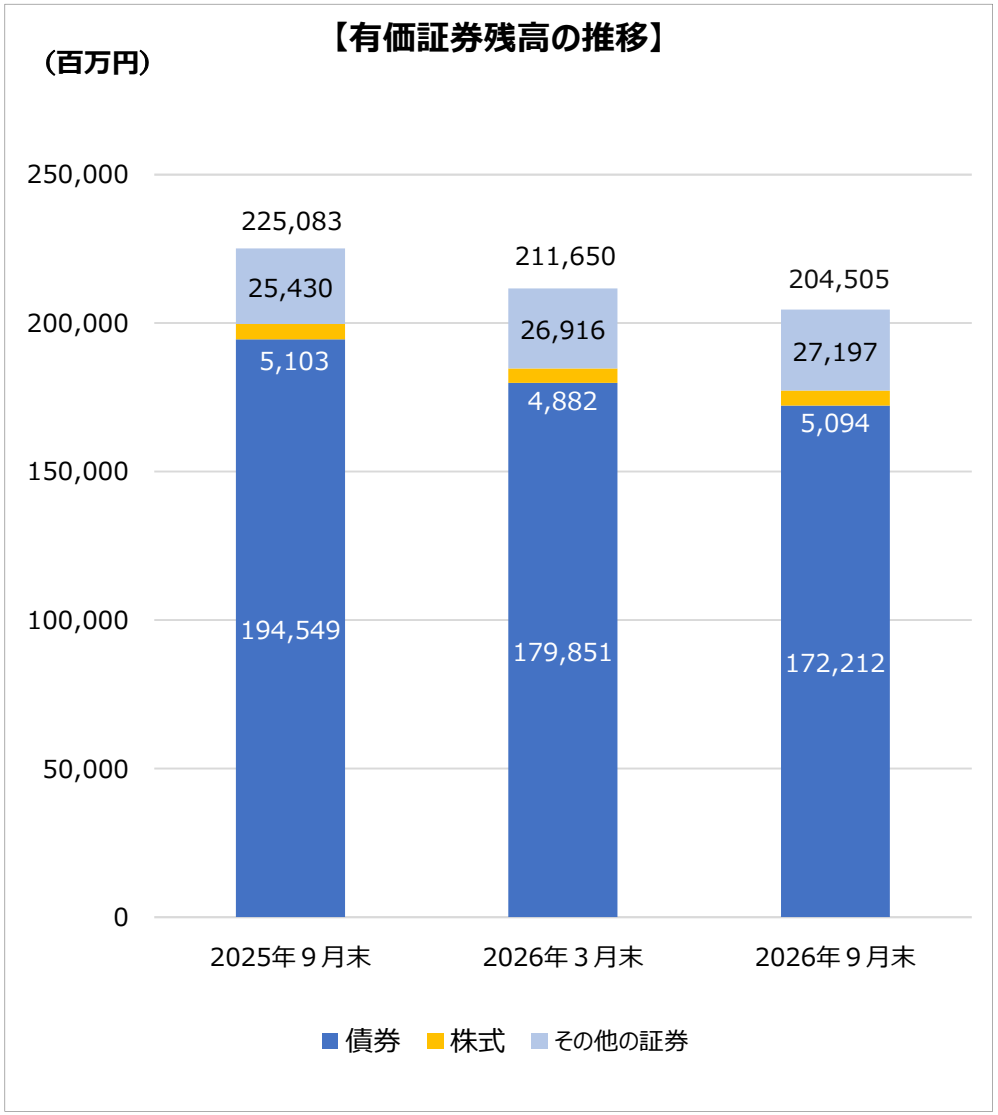


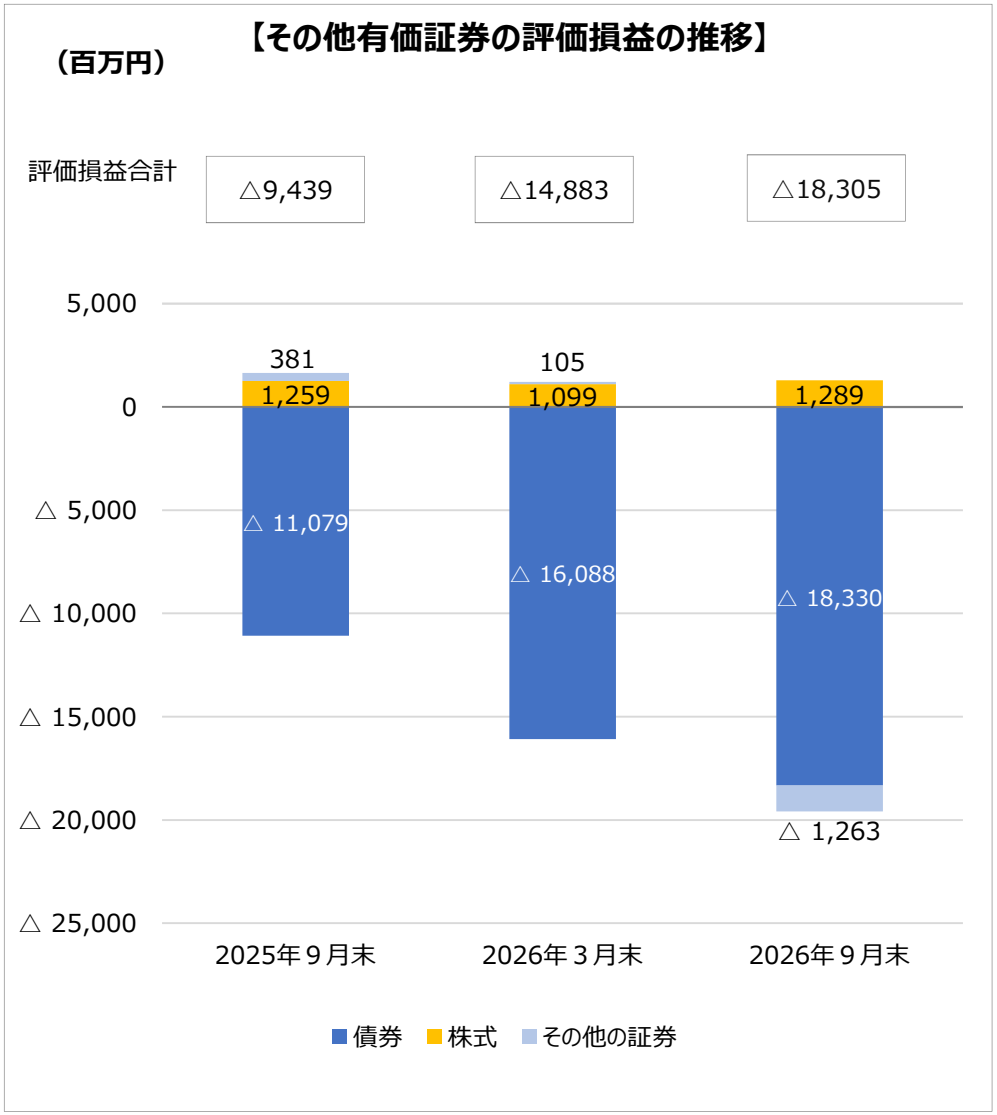


※　中小企業等向け貸出＝中小企業向け貸出＋個人向け貸出

(3)有価証券の状況

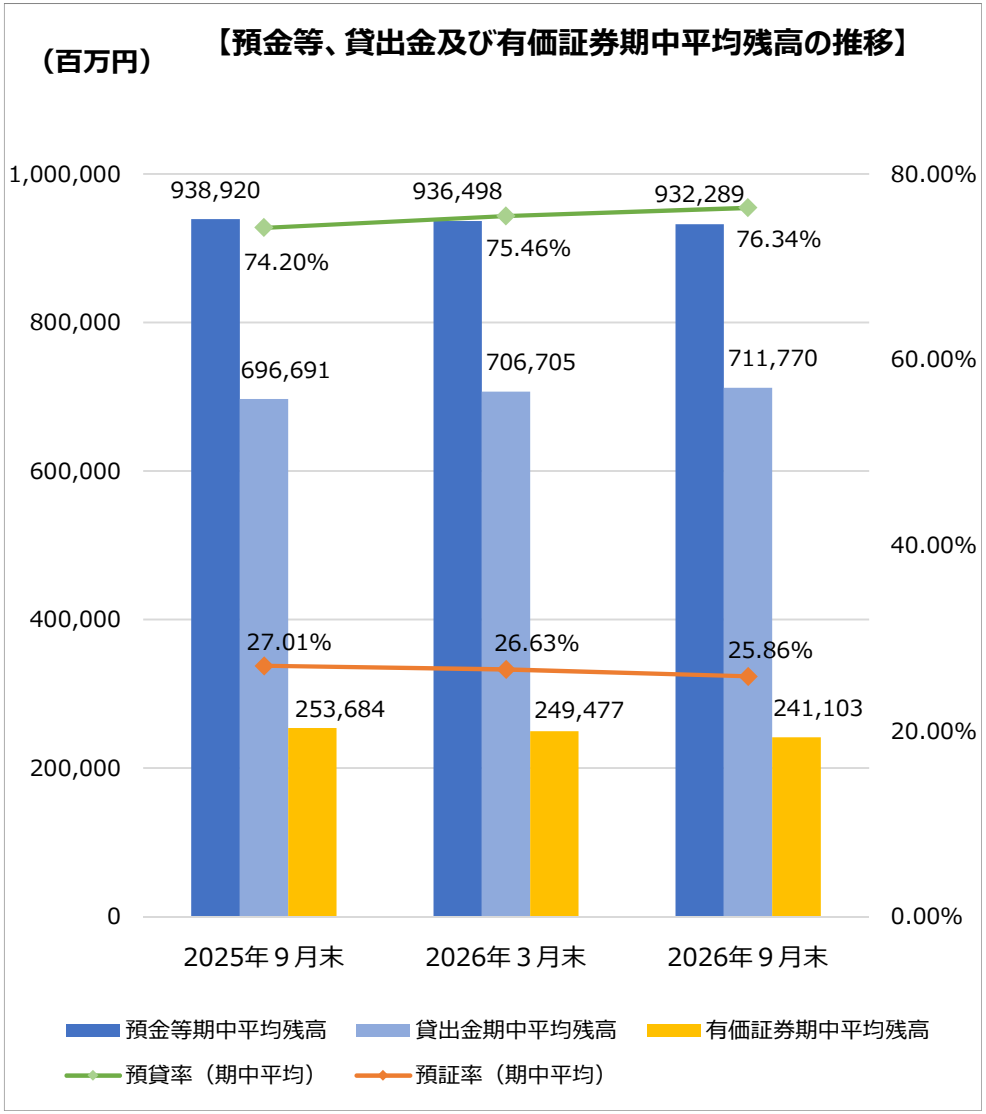
有価証券残高は、2025年９月末比205億78百万円減少し2,045億５百万円となりました。その他有価証券の評価損益合計は、債券の評価損の増加などにより、同88億66百万円減少し△183億５百万円となりました。なお、債券は国内の国債や地方債及び社債が中心であります。





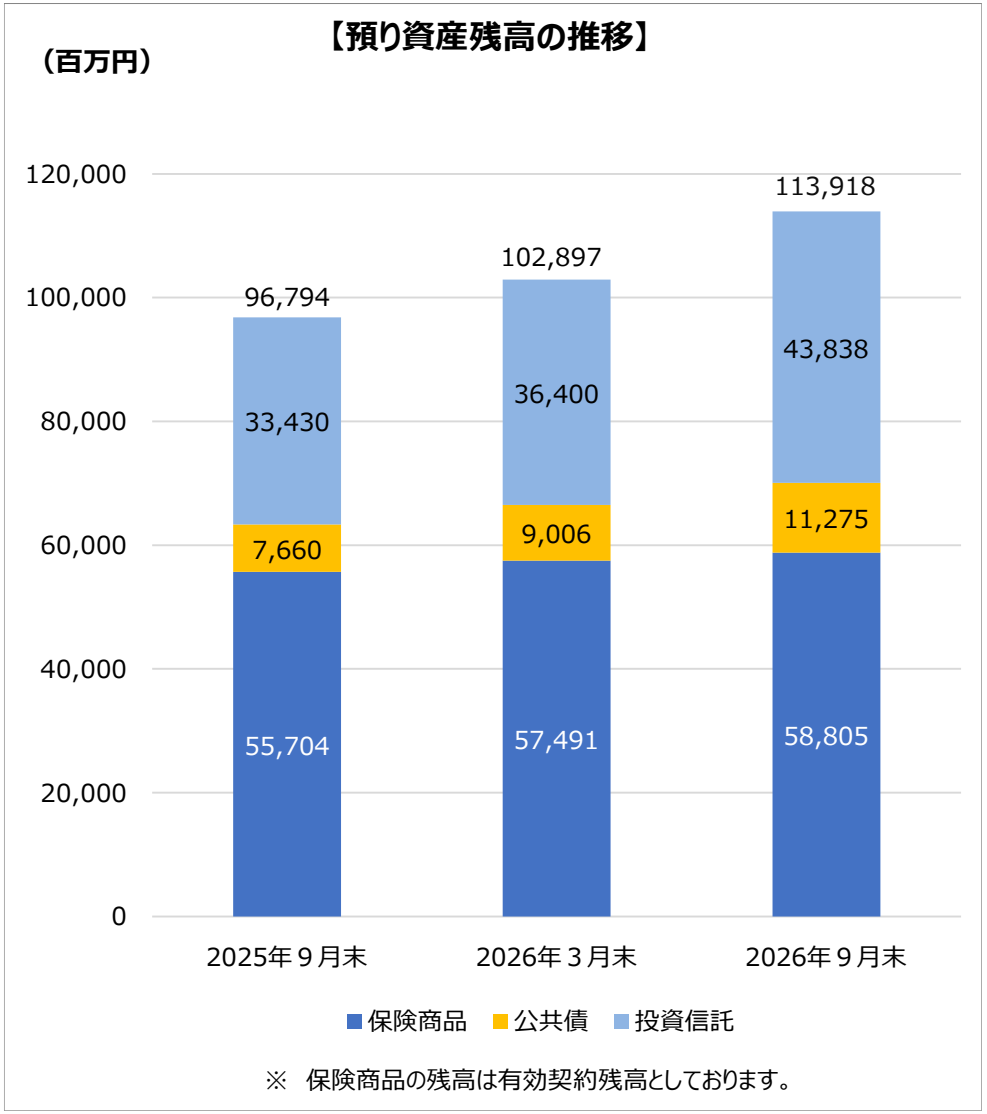
(4)預貸率、預証率の状況

預貸率は2025年９月末比2.14ポイント上昇し76.34%、預証率は同1.15ポイント低下し25.86%となりました。



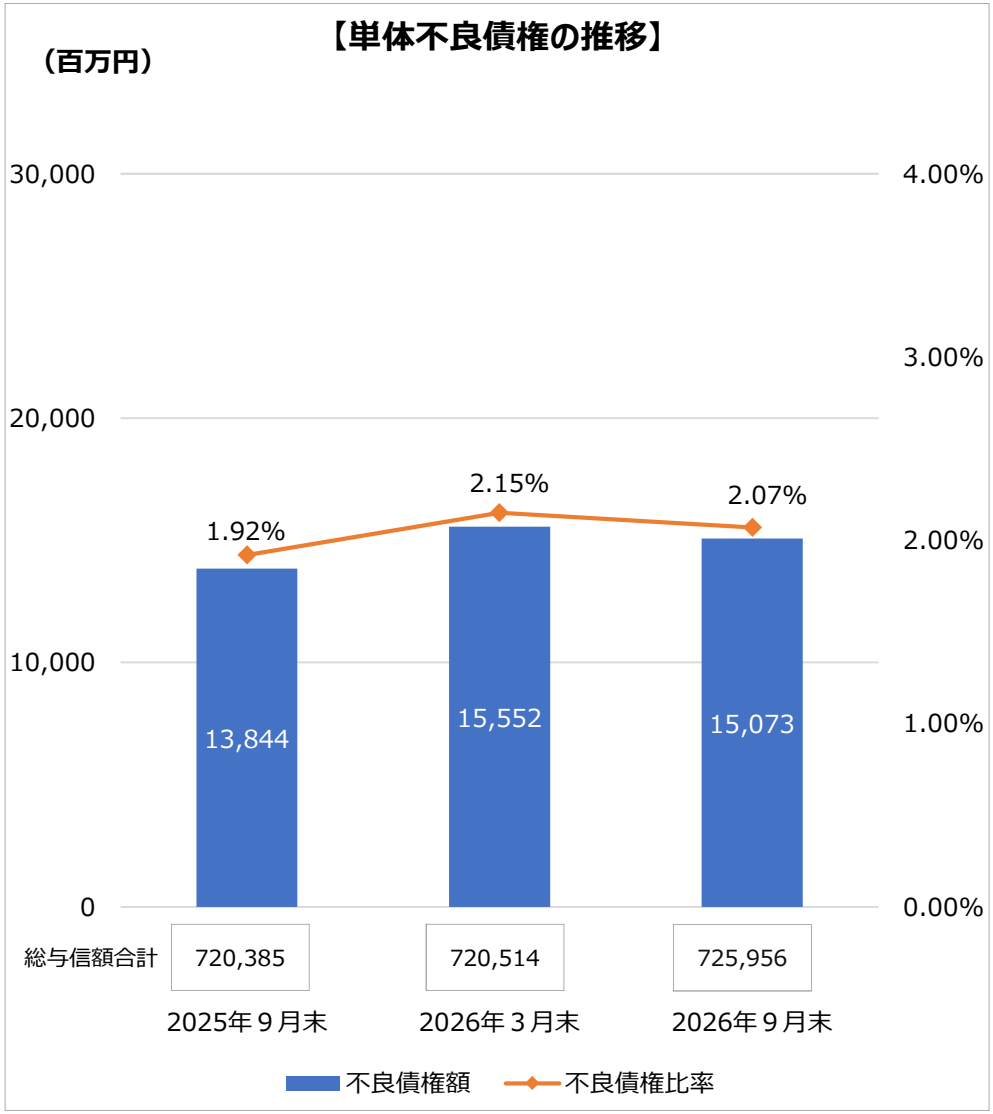
４．預り資産の状況【単体】

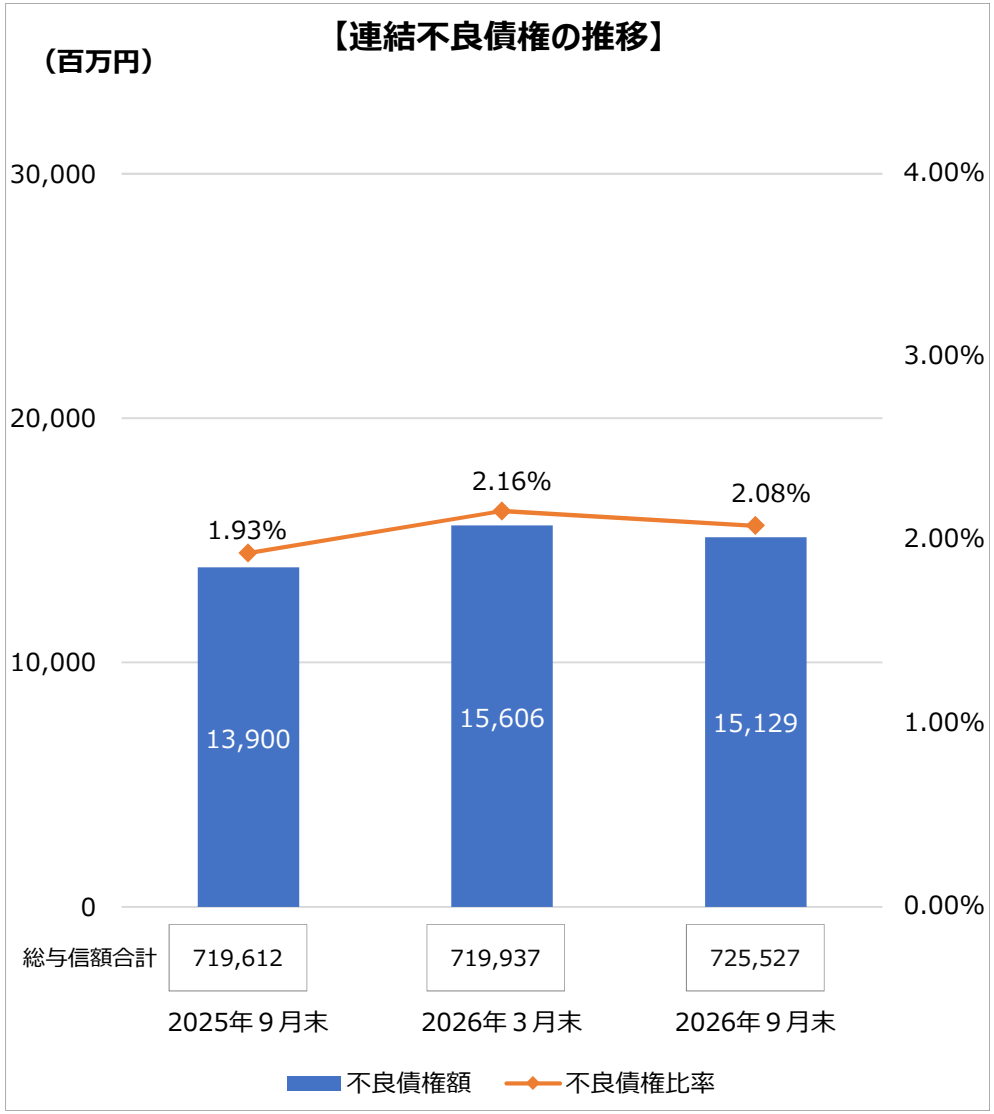
預り資産残高は、2025年９月末比171億24百万円増加し1,139億18百万円となりました。



５．不良債権の状況【単体・連結】

単体の不良債権額は、2025年９月末比12億29百万円増加し150億73百万円、不良債権比率は、同0.15ポイント上昇し2.07%となりました。連結の不良債権額は、同12億29百万円増加し151億29百万円、不良債権比率は、同0.15ポイント上昇し2.08%となりました。





６．自己資本比率の状況【単体・連結】

自己資本比率は国内基準（４％）を採用しております。自己資本の額には利益剰余金を着実に積み上げておりますが、貸出金の増加等に伴うリスク・アセットの増加により、単体は2025年９月末比0.11ポイント低下し8.75%、連結は同0.11ポイント低下し8.82%となりました。

